

NDE シンポジウム 2018

—構造健全性と非破壊評価—

開催日時：2018年12月4日（火） 13：30～17：30（開場 13時～）

開催場所：東京大学 山上会館 2F 大会議室（東京都文京区本郷7-3-1）

主催：一般財団法人 発電設備技術検査協会

参加費：無料

【開催趣旨】

設備の安全と信頼を維持し安定的に運転していくためには、溶接継手部を含めた構造物の健全性を確保することが必要不可欠であり、構造健全性を評価する分野と、きずの有無、材質変化や状態を非破壊評価(NDE)する分野の研究者・技術者の緊密な連携が、構造健全性をより一層確実なものに高めていくことは明らかです。こうした連携はエネルギー業界だけでなく、石油化学業界や航空業界等でも同様で、業界を問わず構造健全性評価と NDE の両分野の関係者が一堂に会して、研究開発や実機適用事例に係る現状と課題を共通に認識し、今後の研究開発の課題や方向性を議論することは、各業界における設備の信頼性・安全性の維持・向上に大きく貢献することが期待されます。

このような趣旨に基づき、NDE シンポジウム 2018 を企画しました。業界を超えて健全性評価と NDE の両分野の専門家同士の意見交換を通じて、構造物の信頼性・安全性の更なる向上を図る手掛かりとしていきたいと考えます。

【プログラム】

開会の挨拶 13:30～13:40

発電設備技術検査協会 理事長 藤富 正晴

基調講演 13:40～14:30

CFRP 構造物の保全と電磁非破壊評価技術

東北大学 流体科学研究所 教授 高木 敏行 様

招待講演 14:30～16:30

14:30～15:10

航空エンジンの構造健全性と非破壊評価の事例（仮）

(株) IHI 稲垣 宏一 様

15:10～15:50

ガスパイプライン円周溶接部への新たな非破壊評価技術導入事例（仮）

東京ガス(株) 伊藤 一博 様

15:50～16:30

産業プラント維持管理現場でのX線技術等の高度化

三菱ケミカル(株) 三浦 至 様

コーヒーブレイク 20分間

成果報告 16:50～17:25

研修センターの業務と実績の紹介

研修センター 松田 誠司

NDEセンターの15年間の自主調査研究の歩みと今後の展望

NDEセンター 古川 敬

閉会の挨拶 17:25～17:30

発電設備技術検査協会 常務理事 押部 敏弘

【情報交換会】 17:40～19:30

開催場所：山上会館 1F 談話ホール

会費：2,000円

◆定員：120名

(会場の都合上、定員になり次第締め切らせていただきます。)

◆申込締切：2018年11月28日(水)

◆お申込／お問合せ先

参加申込フォームより必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

参加申込フォーム

〒230-0044 横浜市鶴見区弁天町14-1

(一財)発電設備技術検査協会 溶接・非破壊検査技術センター 管理グループ
(水野, 花田, 三井)

E-mail:ndecenter@japeic.or.jp TEL:045-511-2751, FAX:045-511-2750,

- ・申込の受付確認をE-mailで配信いたします。配信されない場合は、上記問合せ先までご連絡下さい。
- ・情報交換会出席の場合、会費2,000円は会場にて申し受け、領収書を発行させていただきます。
- ・NDT活動の証明書を発行いたします。ご希望の方はお手数をおかけしますが管理グループ宛にE-mail (ndecenter@japeic.or.jp) をお送り願います。
(JIS Z 2305 レベル3再認証におけるクレジットシステムに活用される方はご自身で詳細をご確認ください)

◆会場ご案内

会場：東京大学 山上会館

(TEL:03-3818-3008 会場マップURL: http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html)

最寄り駅(地下鉄)：

- ・丸の内線
本郷三丁目駅 (徒歩8分)
- ・大江戸線
本郷三丁目駅 (徒歩6分)
- ・千代田線
湯島駅/根津駅 (徒歩8分)
- ・南北線
東大前駅 (徒歩10分)
- ・三田線
春日駅 (徒歩10分)

